

## 養蚕技術の国際協力事業

大村清之助、福田紀文、間 和夫、小林勝利、伊藤智夫、伊東正夫、北浦 澄、森 信行、大井秀夫、堀内彬明、糸井節美、大山勝夫、石家達爾、広部達道、吉村 亮、上田金時、長谷川聖人、小河原貞二、杉山多四郎、東野正三、東 嘉昭、水出道男、鮎沢千壽、本多恒雄、上田 悟、岩田 益、中島健次、黒瀬 邁、早坂 猛、菊池 実、坪井 亘、荒武義信、矢野義人、真野保久、岡部 融、大塚雍雄、栗林茂治、水沢久成、伊藤 実、村山穰助、五島 皓、藤本 勲、須藤 允、杉山八郎、吉村儀成、高橋幸吉、渡辺昭典、山川一弘、平田保夫、町井博明、石島 嶺、山口 今朝人、井上 元、阿部芳彦、井原音重、山本 賢、久保村安衛、野尻邦雄、塩川晴寿、高宮邦夫、河上 清、柳川 弘明、竹内好武、鈴木 誠、今西三好、宮下栄紹、望月政明、佐藤正市、荒川勇次郎、五十嵐三郎、山本博夫、楯 令子、白倉治子、山本俊雄、清水 治、外多数 (順不同、敬称略)

▶タイ国養蚕開発協力事業（海外技術協力事業団、コロンボ計画） タイ王国・東北部コラート市、1969年～

技術者の養成、桑の穂木配布、現地に適する蚕品種の育成と製造配布および普及員、農民等の訓練を行うことになった。2化性品種の飼育が可能となったことは大きな成果として評価してよいのではなかろうか。

▶インド国における二化性養蚕プロジェクト（FAO）

・技「インド二化性養蚕技術開発計画」、1991.6～1997.3

・技「インド二化性養蚕技術実用化促進計画」、1997.4～2002.3

▶インドネシア養蚕開発プロジェクト（コロンボ計画） ・昭和58年(1983)～平成3年(1991)

▶メキシコ合衆国の基礎的養蚕技術に係るミニプロジェクト型技術協力

▶南米パラグアイ国養蚕振興のための技術指導（中南米技術協力）

▶バングラディッシュ養蚕技術援助

▶レバノン養蚕技術指導（コロンボ計画）

▶ネパール養蚕技術援助（JICA）